



トラック用シートの組立工程

- 本社所在地：神奈川県横浜市戸塚区
- 事業概要：商用車/産業車両向け
シートの開発・設計・生産
- 常時使用する従業員：93名
(2025年6月時点)
- 現在の売上高：38億円
(2025年6月期)
- 法人番号：4020001155267
- Web：https://www.ja-seating.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
松岡 力

お客様が安心できる「信頼」と無限の可能性への「挑戦」

もともと岡山県の倉敷市に設立された航空機の部品を製造する町工場を源流に持つ当社は、1965年の横浜工場設立以来、60年近くにわたって、トラックをはじめとした商用車や産業車両向けのシートの生産・供給を続けています。2021年に海外事業への更なる「挑戦」を見据えてJapan Automotive Seatingの頭文字から現在の社名に変更しました。蓄積したノウハウと熟練した技術をもとに新技術・新製品に取り組み、お客様のニーズに合致したシートの開発・生産を続け、社員はもちろん、地域の方々や世界中の人から「信頼」される企業であり続けます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2031年に売上高100億円を達成するため、既存のトラックをはじめとした商用車向けの販売ボリューム増加、産業車両向けの販売強化、海外事業展開による売上増加を図り、年率17.9%の成長を目指す。

課題

- トラックをはじめとした商用車向け新製品の開発・販路開拓
- 産業車両向け新製品の開発・販路開拓
- 東南アジアにおける新規顧客開拓および同地域での合併会社の設立

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- トラックをはじめとした商用車向け新製品開発のための体制増強を、本社工場における新開発センターの建設によって実現する。
- 事業展開にあたり、国内外メーカーへの説得力を強化するために産学共同研究を進め、製品の有効性を定量的に評価していく。

実施体制

- 社長をリーダーに各部を横断する新開発センター建設プロジェクトチームを組成し、新開発センター建設を進める。
- 開発部、海外事業部が連携し産学共同研究を進め、国内外メーカーへの説得力を強化していく。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです